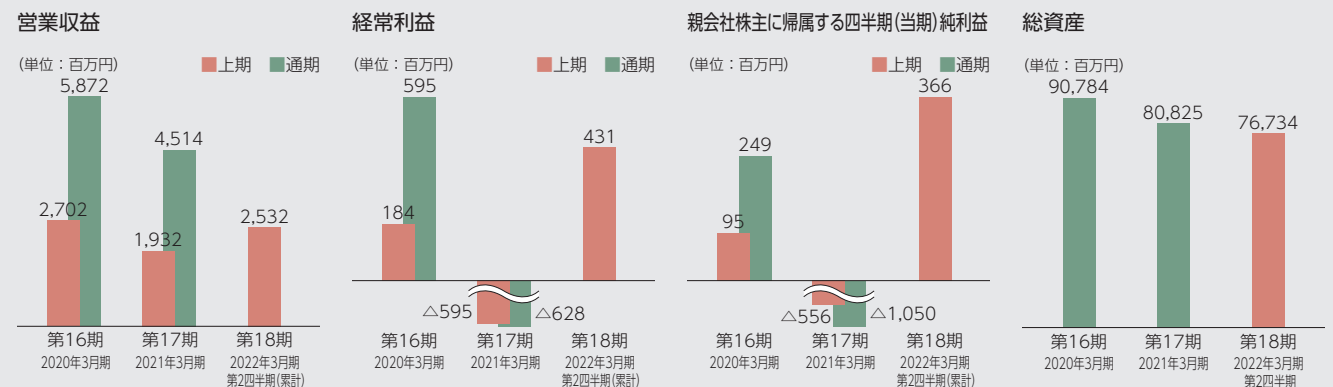


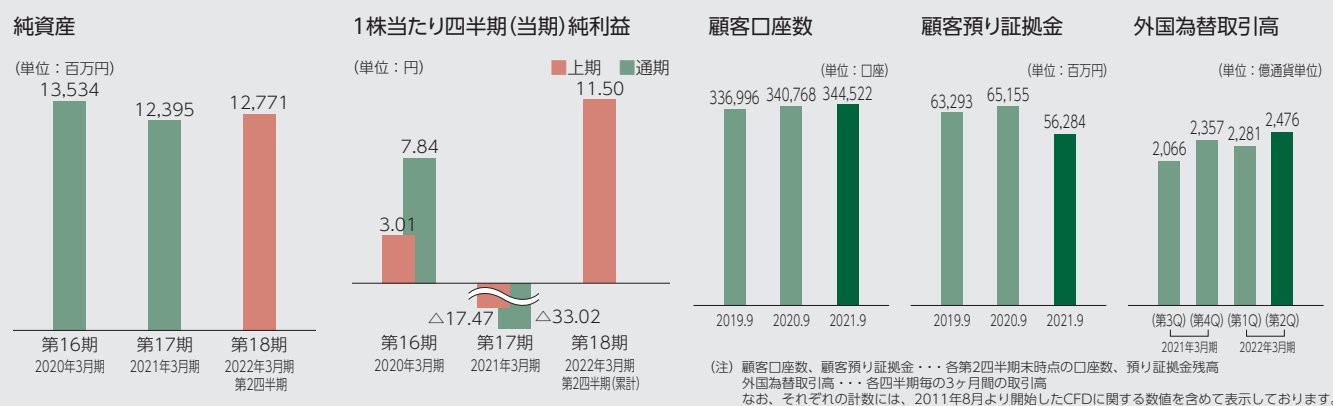
当第2四半期連結累計期間

■ 営業収益	2,532 百万円	(前年同期比 + 599百万円)
■ 経常利益	431 百万円	(前年同期比 +1,026百万円)
■ 親会社株主に帰属する四半期純利益	366 百万円	(前年同期比 + 922百万円)

財務ハイライト



事業データ



TOPICS

特集 **パートナーズFX nano**
ー業界最狭水準スプレッド「米ドル/円0.0銭」、「豪ドル/円0.2銭」を24時間提示ー

パートナーズFXnanoにおいて、スプレッドを1回当りの取引数量5万通貨までは24時間、米ドル/円0.0銭、豪ドル/円0.2銭、1回当りの取引数量20万ドルまでは18時から24時まで米ドル/円0.0銭、豪ドル/円0.2銭とするキャンペーンを続行しております。*2



特集 **パートナーズFX** ー「約定力100%」×「業界最狭水準スプレッド」ー

当社の強みである「100%の約定力(お客様がご覧になられたレートで約定)*1」のパートナーズFXでは、18時から24時までスプレッドを米ドル/円0.3銭から0.2銭、豪ドル/円0.5銭から0.3銭に縮小するキャンペーンを続行しております。*2



特集 **みんかぶFX会社比較ランキング「スプレッド部門」2カ月連続で第1位を獲得**

マネーパートナーズは株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドが運営している、みんかぶFX会社比較ランキング「スプレッド部門」において、2021年10月、11月と2カ月連続で第1位を獲得いたしました。現在、パートナーズFXnanoでは、米ドル/円が5万ドルのお取引までは終日0.0銭のスプレッドでお取引いただけるキャンペーンをはじめ、人気通貨ペアにおいて業界最狭水準のスプレッドを提供しております。*2
このような訴求を強化することで、マネーパートナーズの認知を高め、より多くのお客様にお取引いただけるよう取り組んで参ります。



NEWS **暗号資産CFD サービス開始に向けて準備中**

暗号資産関連店頭デリバティブ取引(CFD(差金決済取引))については、「ビットコイン/円」、「イーサリアム/円」、「ビットコインキャッシュ/円」、「ライトコイン/円」の主要4銘柄を取扱予定であり、サービス開始に向けて準備を進めております。(2021年11月16日現在)

*1 PCからのPFXストリーミング注文は当社独自の非スリッページ仕様となっているため、スリッページ・約定拒否ともに発生いたしません。
*2 主要経済指標発表時等の急変時、国内外の休日や平日早朝など著しい流動性低下時はやむをえずスプレッドを拡大することがあります。
メンテナンス時間(火曜日～金曜日の6:55～7:10、土曜日6:50～月曜日7:00)は適用時間に含まれません。

株式会社マネーパートナーズグループ
https://www.moneypartners-group.co.jp/
東京都港区六本木三丁目2番1号



Manepa Report

第**18**期 中間のご報告
(2021年4月1日～2021年9月30日)

特集
パートナーズFX nano
 ー 業界最狭水準スプレッド
 「米ドル/円0.0銭」、「豪ドル/円0.2銭」を24時間提示 ー
パートナーズFX
 ー 「約定力100%」×「業界最狭水準スプレッド」 ー
みんかぶFX会社比較ランキング
 「スプレッド部門」2カ月連続で第1位を獲得

中間配当は3円75銭の復配 下半期は<新規顧客の獲得>で、 更なる顧客基盤の拡充を図る

株主の皆様には、平素より格別のご支援・ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による影響を受けられた方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、医療従事者の皆様をはじめ、様々な場所で社会を支えてくださっているすべての方々に心より感謝申し上げます。

昨年度は、そもそもの本業の不振や連結子会社の事業撤退に伴い特別損失を計上し、誠に遺憾ながら期末配当を無配といたし、通期で0.5円の配当に相成りました。

一方、本年度は、早期復配を成す事が1丁目1番地の目標として本業回帰に取組み『FXを軸とした店頭デリバティブ取引への選択と集中』を当社グループの経営方針に掲げました。主力サービスである『FX』においては、商品性の洗練化(パートナーズFXnanoにおける取引数量別スプレッドシステム導入等)により、継続的な顧客基盤の拡大やカバー取引における収益性の改善・向上による収益力の強化を図っております。また、収益力の強化と合わせて、全社的なコストカットや不採算事業の見直しをさらに推し進めており、当社は<<筋肉質な会社>>へと生まれ変わりつつあります。

2022年3月期中間期(2021年4月1日から2021年9月30日)における当社グループの連結業績は、営業収益2,532百万円(前年中間期比599百万円増加)、経常利益431百万円(同1,026百万円増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益366百万円(同922百万円増加)となりました。配当につきましては、本年度の中間配当を3円75銭(前期比3円25銭増加)といたしました。

営業面での施策としてはパートナーズFXnanoにおけるキャンペーンとして、米ドル/円のスプレッドを18時から24時の時

間帯に限り1回当りの取引数量20万ドルまで、<1本値>であるスプレッド0.0銭(売買同値)とし、更には1回当りの取引数量5万ドルまで原則24時間スプレッド0.0銭(売買同値)といたしました。この<1本値>である『売買同値』の施策は業界初の試みであり、特に画期的なものであります。

また、当社独自の<金看板>であります「約定力100%」(お客様がご覧になった<そのレート>が約定されるという)のパートナーズFXにおいても、米ドル/円にて、18時から24時の時間帯に限りスプレッドを業界トップ水準の0.2銭に縮小いたしました。

これらの施策により、先ずは未稼働顧客・復活新規顧客が増加し、現有の多くのお客様にお取引をいただいております。既存の顧客数がよりリアルなものに近づいたと心得ます。

下半期は、これからの施策を更に強化して<新規顧客の獲得>を目指して更なる顧客基盤を拡充し、当社グループの企業価値のより一層の向上を目指してまいります。本年は東京証券取引所における新市場区分(プライム市場・スタンダード市場・グロース市場)に対し、どの市場を選択するかを決定する重要な年にあたります。株主価値の最大化を念頭に検討してまいります。

引き続き株主の皆様には、ご理解・ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

株式会社マネーパートナーズグループ
代表取締役社長 福島 秀治

パートナーズFX

スリッページ・約定拒否のない「100%の約定力」で安定した大きな数量の取引、株も駆使して投資効率アップ。業界最狭水準スプレッドの通貨も提供。



「100%の約定力」で「米ドル/円 0.2銭」「豪ドル/円 0.3銭」の業界最狭水準スプレッド提示！

数あるFX会社の中でも珍しい「非スリッページモデル」を採用しており、受け取った注文は、スべらず・約定拒否せず成立します。*1 18時から24時まで業界最狭水準スプレッド「米ドル/円 0.2銭」「豪ドル/円 0.3銭」で取引できるキャンペーンを続行中であります。*2



FXは選べる
2つの商品をご用意！



主力サービスであるFXを軸とした

「店頭デリバティブ取引」へ 経営資源集中



パートナーズFX nano

本格的なFXを少額(最低取引単位100通貨)から可能。さらに業界最狭水準スプレッドまで縮小した通貨も提供。



「米ドル/円」業界最狭水準スプレッド「0.0銭」を24時間提示！

米ドル/円では、1回あたりの取引数量5万ドルまでなら24時間スプレッド0.0銭、さらに18時から24時まで5万ドル超20万ドルまでの取引においてもスプレッド0.0銭で取引できる画期的なキャンペーンを続行中であります。*2



「米ドル/円」をはじめ7通貨において業界最狭水準スプレッドを提示！

主要取引通貨のスプレッドを縮小し、業界トップ水準のナロー化を実行、特に多くの取引が集中する16時から24時まで米ドル/円をはじめとする豪ドル/円、ポンド/円、ユーロ/円、トルコリラ/円、ポンド/米ドル、豪ドル/米ドルでも業界最狭水準までスプレッドを縮小し提供しております。*2



CFD-Metals (差金決済取引)

取引銘柄は金/米ドル、銀/米ドルの2つをご用意。16時から23時まで業界最狭水準までスプレッドを縮小し提示。さらに、金/米ドルでは、終日対象の上限なしキャッシュバックを実施。



業界最狭水準のスプレッド提示！

金/米ドル、銀/米ドルにおいて、16時から23時まで業界最狭水準のスプレッドを提示し、その他の時間帯でもスプレッドを縮小しております。さらに金/米ドルでは、取引数量が合計50単元以上となるお客様を対象に、新規/決済約定の合計数量に対して、終日対象となる上限なしでキャッシュバックを実施しております。また、銀/米ドルでは、スワップポイントを業界最高水準で付与しております。*2

*1 PCからのPFXストリーミング注文は当社独自の非スリッページ仕様となっているため、スリッページ・約定拒否ともに発生いたしません。
*2 主要経済指標発表時等の急変時、国内外の休日や平日早朝など著しい流動性低下時はやむをえずスプレッドを拡大することがあります。メンテナンス時間(火曜日～金曜日の6:55～7:10、土曜日6:50～月曜日7:00)は適用時間に含まれません。